拝啓　時下益々ご隆昌のこととお慶び申し上げます。

さて、この度善意銀行に心あたたまるお気持ちをお寄せ下さいまして、誠にありがとうございました。

お陰様で善意銀行も皆様方のご支援により、本事業の目的であります町民の社会福祉への総参加による「たすけあい」のみのりが事業推進の資金源として大きく活用されますことは、感謝に堪えないところであります。

お預かりいたしました善意は御寄贈の趣旨にそって社会福祉の向上に活用させていただきます。

皆様方の温かいご厚志に対し厚く御礼申し上げ、どうぞ今後とも社会福祉についてご理解の上、何分のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

取り急ぎ書中をもって御礼申し上げます。

敬具

令和　八年　十月　二十六日

社会福祉法人　阿見町社会福祉協議会

会長　千葉　繁